

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

2025年6月末漁業生産統計(属人)

2025年6月漁業生産統計(属人)

2025年6月末の対前年比較属人水揚げ表

BUSINESS

業務情報

2025年度 九山G会 宮崎県開催

MERGER PROPULSION

合併推進部

第24回・第25回作業部会の開催、
第5回合併推進協議会の開催について

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

宮崎大学での協同組合講義

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

アマダイ類における親魚養成
技術等の開発
—増養殖部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

IATTC・WCPFC北小委員会の
第10回合同作業部会及び
WCPFC第21回北小委員会の開催

宮崎県藻場干潟等保全地域協議会
令和7年度 通常総会

宮崎県資源管理協議会 令和7年度 通常総会

2025年度 全国漁青連通常総会

令和6年度 黒潮会総会の開催

北浦地区広域漁船漁業構造改革委員会の開催

2025年度 宮崎県漁協参事会 第1回定例会

7月の動き(漁連関係)



2025年度 九山G会 宮崎県開催



令和6年度 黒潮会総会の開催

2025 年 6 月末漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類 名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			17,701 1,309,070		49 31,582		293 160,711		8 16,897	18,052 1,518,261
島浦町		174 203,014	1,179 80,558	8 4,709			145 83,517	278 308,403	4 3,002	1,787 683,204
延岡					11 6,247	145 101,132			30 17,165	187 124,545
延岡市	71 30,981			1 341	13 5,806	30 22,904	379 161,383	0 121	17 29,543	510 251,080
庵川	79 22,787	253 241,846		0 76	30 14,362		129 70,463	41 28,691	18 15,385	550 393,610
門川		31 33,258		2 1,124	17 7,042	14 7,048			13 19,490	77 67,963
日向市	160 81,725	1,490 1,613,489		7 3,489	0 6	5 1,067	362 149,184	32 27,140	32 34,841	2,088 1,910,941
都農町		176 162,203		6 4,020					6 5,721	188 171,944
川南町		1,251 1,385,392		69 42,102	0 394				48 50,274	1,369 1,478,162
一ツ瀬				3 3,074	4 2,454				22 16,556	29 22,084
憶浜				3 4,135					12 13,048	15 17,183
宮崎		151 160,726		49 11,942		20 5,231			35 36,116	255 214,015
宮崎市		67 64,741	697 87,346	19 12,588	3 1,894	19 3,025	75 47,423		15 12,381	895 229,398
日南市	995 454,282	676 587,548		45 38,157			37 32,072		41 53,878	1,794 1,165,938
南郷	6,114 2,716,389	617 356,766		32 28,235			304 133,929		24 31,492	7,092 3,266,811
外浦	1,510 663,300	148 70,342					56 41,442		2 3,744	1,716 778,828
串間市東		53 65,879		16 28,266			485 180,640		59 59,132	614 333,918
串間市				4 4,894	2 2,105	8 32,376	2 2,375	4,407 2,804,614	4 12,317	4,427 2,858,681
合計数量	8,929	5,085	19,578	265	131	242	2,267	4,757	390	41,642
〃 金額 （魚価）	3,969,465 445	4,945,207 973	1,476,975 75	187,153 706	71,892 550	172,783 715	1,063,138 469	3,168,968 666	430,984 1,105	15,486,565 372
前年数量	8,144	6,417	17,312	316	143	453	3,087	4,645	426	40,942
〃 金額 （魚価）	3,174,484 390	5,082,497 792	1,767,728 102	226,111 716	74,580 522	178,814 395	1,127,720 365	3,032,556 653	405,616 951	15,070,106 368
数量増減 〃 対比 （%）	785	-1,332	2,265	-51	-12	-211	-820	113	-36	700
	9.6	-20.8	13.1	-16.0	-8.6	-46.6	-26.6	2.4	-8.5	1.7
金額増減 〃 対比 （%）	794,981	-137,291	-290,753	-38,958	-2,688	-6,030	-64,582	136,413	25,367	416,459
	25.0	-2.7	-16.4	-17.2	-3.6	-3.4	-5.7	4.5	6.3	2.8
魚価増減 〃 対比 （%）	55	180	-27	-10	29	320	104	13	154	4
	14.1	22.8	-26.1	-1.4	5.5	81.1	28.4	2.0	16.1	1.0

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2025 年 6 月 漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			3,128 190,014				40 22,823		2 2,706	3,170 215,543
島浦町		37 45,067	554 24,205	0 10			27 13,906	49 55,334	1 920	668 139,442
延岡					1 753				4 2,026	6 2,779
延岡市	30 16,278			0 21	0 45		63 16,508		4 16,271	97 49,123
庵川	31 10,640	42 45,866			8 2,548		28 12,246	8 5,444	2 1,610	119 78,355
門川		9 7,622		0 27	4 1,148				2 1,596	15 10,393
日向市	33 18,561	261 249,723		1 299			64 21,844	1 1,017	6 9,586	366 301,031
都農町		29 25,091		0 280					1 932	31 26,302
川南町		228 210,351		6 3,692	0 351				11 13,169	246 227,563
一ツ瀬				0 529	1 384				4 2,673	5 3,587
櫛浜				0 1,277					2 2,449	3 3,726
宮崎									4 5,927	4 5,927
宮崎市		16 18,677		4 2,079	0 324		13 4,275		2 1,692	35 27,047
日南市	409 194,150	93 60,752		11 7,066			5 3,334		2 2,128	519 267,431
南郷	3,620 1,454,345	186 119,858		5 4,930			47 10,263		1 1,021	3,858 1,590,416
外浦	919 372,113	39 14,059					7 2,404		1 1,154	967 389,730
串間市東		9 8,276		4 2,112			62 12,975		6 5,841	81 29,204
串間市				2 2,051		2 8,316	0 330	397 324,267	1 2,745	402 337,710
合計数量	5,042	949	3,682	34	14	2	357	455	56	10,592
〃 金額 (魚価)	2,066,087 410	805,342 848	214,219 58	24,375 716	5,553 386	8,316 4,123	120,909 339	386,063 848	74,447 1,333	3,705,310 350
前年数量	3,169	1,045	2,662	61	11	6	440	619	57	8,068
〃 金額 (魚価)	1,096,524 346	821,762 786	454,738 171	35,902 591	4,885 443	3,428 594	94,263 214	377,416 610	47,627 838	2,936,544 364
数量増減	1,873	-96	1,021	-27	3	-4	-83	-163	-1	2,524
〃 対比 (%)	59.1	-9.2	38.4	-43.9	30.4	-65.1	-18.9	-26.4	-1.7	31.3
金額増減	969,563	-16,420	-240,519	-11,527	668	4,888	26,646	8,647	26,820	768,766
〃 対比 (%)	88.4	-2.0	-52.9	-32.1	13.7	142.6	28.3	2.3	56.3	26.2
魚価増減	64	62	-113	124	-57	3,529	125	238	495	-14
〃 対比 (%)	18.4	7.9	-66.0	21.0	-12.9	594.5	58.1	39.0	59.1	-3.9

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2025 年 6 月末の対前年比較属人水揚げ表

区分 漁協名	6 月末累計			前年同月末との比較					
				昨年同月累計			増減		魚価 対比
	数量	金額	魚価	数量	金額	魚価	数量	金額	
	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	%
北浦	18,052	1,518,261	84	15,828	1,749,589	111	2,224	-231,328	-23.9
島浦町	1,787	683,204	382	1,565	680,043	435	222	3,161	-12.0
延岡	187	124,545	667	241	92,744	384	-55	31,801	73.7
延岡市	510	251,080	492	733	299,614	409	-223	-48,535	20.4
庵川	550	393,610	716	658	405,609	617	-108	-11,999	16.1
門川	77	67,963	887	64	58,121	903	12	9,842	-1.7
日向市	2,088	1,910,941	915	2,629	1,898,055	722	-542	12,886	26.8
都農町	188	171,944	915	209	160,424	766	-21	11,520	19.4
川南町	1,369	1,478,162	1,080	1,735	1,535,110	885	-367	-56,947	22.1
一ツ瀬	29	22,084	773	39	31,389	815	-10	-9,304	-5.1
憶浜	15	17,183	1,163	31	20,702	660	-17	-3,519	76.2
宮崎	255	214,015	838	333	261,143	785	-77	-47,128	6.8
宮崎市	895	229,398	256	1,319	269,093	204	-424	-39,696	25.6
日南市	1,794	1,165,938	650	2,278	1,211,773	532	-484	-45,835	22.2
南郷	7,092	3,266,811	461	6,389	2,677,382	419	703	589,429	9.9
外浦	1,716	778,828	454	1,695	650,814	384	22	128,015	18.2
串間市東	614	333,918	544	925	347,794	376	-311	-13,876	44.7
串間市	4,427	2,858,681	646	4,272	2,720,707	637	155	137,974	1.4
合計	41,642	15,486,565	372	40,942	15,070,106	368	700	416,459	1.0

端数処理の関係で、下一桁が合わない部分があります。

2025年度 九山G会 宮崎県開催

このことにつきまして、7月24日（木）に2025年度・九山G会がホテルメリージュにて開催されました。当会議につきましては、例年各県持ち回りでの開催となっており今年につきましては、本県宮崎開催となりました。

九山G会につきましては、JF全漁連を事務局とし、山口県から九州・沖縄地区の購買事業部に携わる各県担当者が来県し、昨年度実績・本年度計画及び各県の現状等について報告がおこなわれました。

会議冒頭では、本会中尾参事より開催県挨拶がおこなわれ、会議後には懇親会も執り行われました。

今回の会議開催にあたり、各県の現状・課題は各漁連・漁協共通の大きな課題であり、今後漁業者が減少していく中、燃油・資材につきましては安定供給・価格の抑制に努めると共に、JF全漁連始め各漁連・漁協との連携を更に強化していき、漁業者の負託に応えていかなければならない。

※来年度の開催県につきましては、鹿児島県を予定している。



宮崎県一漁協合併推進協議会

第24回・第25回作業部会の開催

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は下記の日程にて標記会議を開催した。

記

会 議 名：第 2 4 回作業部会

日 時：2 0 2 5 年 7 月 1 日（火） 1 3 : 3 0 ~

場 所：水産会館 4 階第 1 研修室

「報告・協議内容」

1. 報告事項

- （1）合併後の外国人技能実習生にかかる労働協約書について

2. 協議事項

- （1）合併契約書（案）への追記について
- （2）合併総会にかかる事務手続きについて
- （3）その他

会 議 名：第 2 5 回作業部会

日 時：2 0 2 5 年 7 月 1 5 日（火） 1 3 : 3 0 ~

場 所：水産会館 4 階第 1 研修室

「報告・協議内容」

1. 報告事項

- （1）合併基準日以降の新規事業について

2. 協議事項

- （1）合併総会関係について
- （2）その他

宮崎県一漁協合併推進協議会

第5回合併推進協議会の開催について

宮崎県一漁協合併推進協議会（会長：是澤喜幸）は下記の日程にて標記会議を開催した。

報告事項・協議事項については以下のとおり報告・協議し全委員の賛成にて承認した。

各漁協は8月29日までに臨時総会を開き、合併の可否を最終判断する。

会議名：第5回合併推進協議会の開催について

日時：2025年7月4日（金） 13:30～

場所：水産会館5階第 大修室

「報告・協議内容」

1. 報告事項

（1）合併協議経過報告について

2. 協議事項

（1）合併契約書（案）・附属覚書書（案）について

（2）事業計画書（案）について



宮崎県一漁協に 向けた検討が始まりました。

合併の 必要性

組合員の減少による漁協収入の減少が続いています。このため、漁協は、支出の削減と組合員負担の増加による経営改善努力を行っています。

しかし、施設の更新等、新たな投資を考えると厳しい状況であり、これまでの対応では限界があります。

このような状況を解決し、持続可能な体制とするためには県内漁協が結束して、県一漁協合併を実現する必要があります。

合併の目的

- ① 組合員負担を妥当なレベルとし、組合員の所得向上に貢献できる漁協経営の実現。
- ② 漁協の経営基盤を持続可能なものとするため、適切な事業利益の実現。
- ③ 将来に渡って職員の安定確保や育成ができる漁協の実現。



宮崎大学での協同組合講義

漁連は去る7月16日（水）、17日（木）において、2025年度協同組合協議会の活動の一環として、宮崎大学植物生産環境科学科山本教授の講義の1コマを頂き、事業内容等の説明を行った。

【7月16日（水）】

本会日南支所の設備を見学いただきながら、各施設の概要について説明を行った。

【7月17日（木）】

パワーポイント等の資料を活用しながら、事業内容等の説明を行った。

受講した学生からは、水産業について学ぶ機会はほとんどなかったので非常に良い機会であった、JFの事業は様々な面から漁業者のために行っていることが興味深かった等の感想を頂いた。



アマダイ類における親魚養成技術等の開発

－増養殖部－

1 はじめに

アマダイはスズキ目アマダイ科アマダイ属に分類される魚です。漢字では「甘鯛」と書かれ「鯛（タイ）」という文字が使われていることから、一般的に知られる「マダイ」の仲間と思われがちですが、マダイはスズキ目タイ科に属しますので異なるグループになります。アマダイ属にはシロアマダイ、キアマダイ、アカアマダイ等があり、市場に流通するアマダイの多くがアカアマダイ（図1）です。アマダイの身は白身で脂肪が少なく、肉質がしつとりと柔らかい特徴があります。刺身や味噌漬けといった和食を中心に様々な料理に使われており、特に関西では「グジ」と呼ばれ珍重される高級魚として知られています。



図1 アカアマダイ

近年、アマダイ類の漁獲量は全国的に減少傾向にあります。宮崎県においては1989年の246トンを経営ピークに減少したものの、2016年度から開始された宮崎県アマダイ類資源回復計画に基づく取り組みもあり、2012年以降、増加に転じています（図2）。本計画に基づく取り組みの1つとして、人工種苗の放流が挙げられます。このため、県では、放流に必要な稚魚を生産するための技術確立することを目的に、2014年度から一般財団法人宮崎県水産振興協会と連携し、種苗生産技術開発に取り組んでいます。

一方で、アカアマダイの種苗生産は産卵期である10月頃に実施していますが、台風や海況等の影響により漁に出られないことがあり、親魚確保及び良質な受精卵の安定確保が課題となっています。このような中、本県では2019年度より受精卵量産化試験に取り組み、人工生産魚からの採卵・ふ化など、一定の成果を得たところです。しかし、良質な受精卵の更なる獲得のためには、効率的な親魚の成熟や良質な精子の確保が必要です。そこで、本稿では2023年度から実施している親魚養成と凍結精子の作製についてご紹介します。

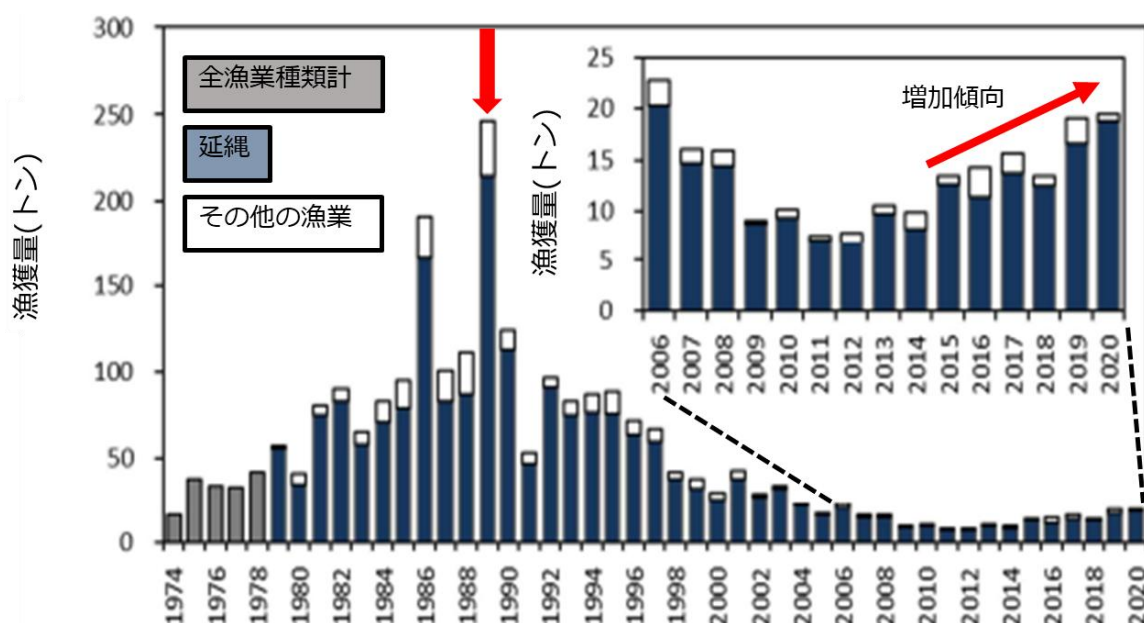


図2 宮崎県のアマダイ類の漁獲量の推移

2 親魚の成熟技術に関する研究

アカアマダイ人工親魚の養成には、生態について知り、生育環境を整える必要があります。

1 つ目は成熟の条件に合わせた水温調整です。2 歳魚以降に成熟を開始し、産卵水温は 18～23℃とされています。このことから、2024 年度から、水温が高くなる夏季においては、23℃で水温制御を行い飼育する試験を開始し、常に成熟が可能な水温帯での飼育を行いました。

2 つ目は、習性への対応です。アカアマダイは、本県では水深 100 m 前後の砂地の海底で巣穴を作って潜り、周囲の同類に対しての縄張り意識が強いとされています。通常の水槽で複数養成した場合、水槽内で噛み合い、強い個体しか生き残れなくなってしまう。この対策として、2 kL 丸型シート水槽内に水中ポンプ等で強い水流を作り、噛み合う余裕を無くそうと考えました。その結果、流れに向かって整列して泳ぐようになり、噛み合いの頻度が大幅に減少しました。また、飼育光を海中で吸収されやすい赤色に変更したことで、魚の狂奔が減少し、さらに養成が容易になりました。

3 つ目は、成熟するための栄養管理です。これまでは、親魚養成時に比較的栄養価の高いトラフグ用の配合飼料を給餌していました。しかし、その配合飼料では親魚が成熟せず、アカアマダイの成熟に必要な栄養を十分に摂れていなかった可能性が示されたことから、オリジナルでアジ、イカ、オキアミ、栄養剤をブレンドして作製した栄養満点な飼料（モイストペレット飼料）の給餌を始めました。

これらの生育環境の整備が功を奏して、2023 年は人工親魚 3 尾から合計 145 g（卵量約 19 万粒）、2024 年は人工親魚 2 尾から合計 72 g（卵量約 9 万粒）の採卵に成功しました。



図 3 採卵された成熟卵



図 4 整備した飼育設備

3 凍結精子作製に関する研究

水産業界では近年、人間と同様、凍結精子による遺伝子保存技術が積極的に導入されていることをご存じでしょうか。凍結精子技術を活用すれば、成熟期に高活性の精子を採取し凍結保存することで、いつでも使用することができます。つまり、本県のように台風や海況等の影響により漁に出られない時期でも、養成親魚から採卵できれば、受精させることができ、これまでよりも安定的に種苗生産ができることになります。

上記の実現に向けて、2022 年から凍結精子作製に挑戦してきましたが、様々な試行錯誤の結果、2023 年には 18 ml（卵量換算で約 30 万粒）、2024 年には 57 ml（卵量換算で約 92 万粒）分の活性の高い凍結精子の作製に成功しました。

2024 年に作製した 57 ml のうち、21 ml を、種苗生産を行う宮崎県水産振興協会へ提供しました。

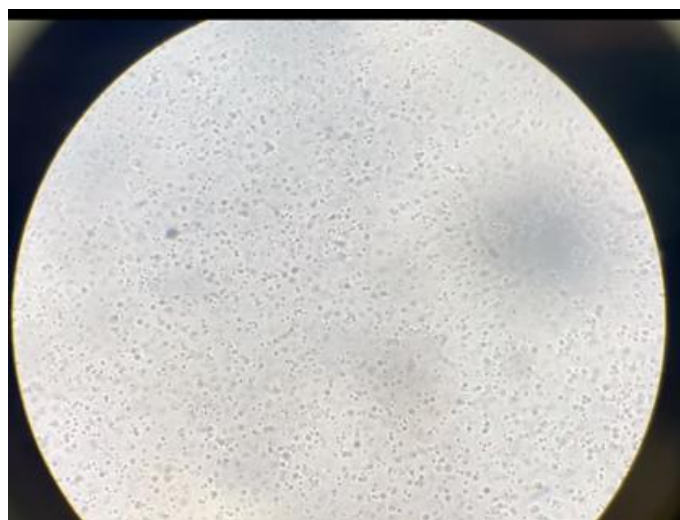


図5 解凍後の精子

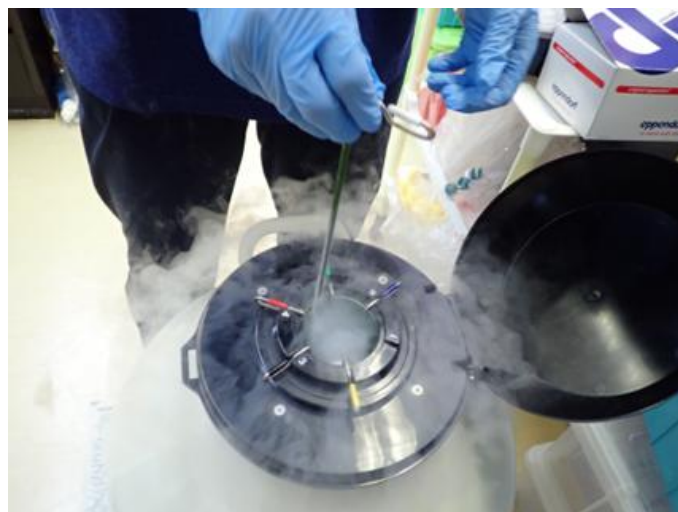


図6 液体窒素保存容器に保存される凍結精子

4 さいごに

今回は人工親魚の成熟について紹介しましたが、人工親魚は飼育期間が長く（2 年以上）、コストや飼育リスクが高くなることや、遺伝的多様性に課題があるため、今後は天然の親魚を産卵期前に採捕し、それを数ヶ月間の短期養成によって成熟させるための試験にも取り組んでいます。

このような技術開発をとおして、アマダイ類の資源回復に貢献できるように、今後も努力していきたいと思います。

IATTC・WCPFC北小委員会の第10回合同作業部会及び WCPFC第21回北小委員会の開催

IATTC・WCPFC北小委員会の第10回合同作業部会（7月9日～12日の4日間）とWCPFC第21回北小委員会（7月14日～15日の2日間）が富山県富山市（ボルファートとやま）で開催され、本県まぐろ船の代表者を含む関係者が出席した。

WCPFC北小委員会は、我が国周辺水域を含む、北緯20度以北のWCPFC海域のまぐろ類資源の保存と持続可能な利用を確保するための保存管理措置等を決議する機関で、今回は、増枠に関する議題はなく、太平洋クロマグロおよび北ビンナガの漁獲戦略等について、各国の代表者が集結し議論がなされた。

また、太平洋クロマグロの管理に関するWCPFC北小委員会と全米熱帯まぐろ類委員会（IATTC）との第10回合同作業部会が北小委員会の直前に開催され、同作業部会の結果について、北小委員会において承認された。

なお、来年開催される第11回IATTC北小委員会合同作業部会及び第22回北小委員会は日本で開催（開催地は未定）されることとなった。

今後のスケジュールは以下のとおり。

2025年 9月1日～5日 IATTC年次会合（開催地未定）

2025年12月1日～5日 WCPFC年次会合（フィリピン・マニラ）



宮崎県藻場干潟等保全地域協議会 令和7年度通常総会

2025年7月2日（水）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県藻場干潟等保全地域協議会 令和7年度 通常総会が開催された。

総会は、下記について協議を行い、全議案ともに承認された。

協議内容は以下の通り。

協議事項

第1号議案	令和6年度事業実績及び収支決算について
第2号議案	宮崎県藻場干潟等保全地域協議会規約等の改正について
第3号議案	宮崎県藻場干潟等保全地域協議会各種規定の改正について

報告事項

(1) 令和6年度事業の活動実施状況について（各市町）



宮崎県資源管理協議会 令和7年度通常総会

2025年7月8日（火）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県資源管理協議会令和7年度通常総会が開催された。

総会は、下記について協議を行った。

協議内容は以下の通り。

協議事項

第1号議案	役員の改選について
第2号議案	令和6年度事業実績及び収支決算並びに監査報告について
第3号議案	宮崎県資源管理協議会規約等の改正について
第4号議案	資源管理協定及び漁場改善計画の履行確認の認定について
第5号議案	宮崎県において資源管理を行うための方針の改正について
第6号議案	公文書開示請求への対応について

その他

(1) 宮崎県において資源管理を行うための方針の変更について



2025 年度全国漁青連通常総会

2025年7月14日(月)、東京都日本橋A P日本橋にて2025年度全国漁青連通常総会が開催され、宮崎県漁協青壮年部連絡協議会からは会長：黒木航平、事務局が出席した。協議事項は下記のとおり。

協議事項	
(1)	2024年度事業報告及び収支決算の承認に関する件
(2)	2025年度事業計画及び収支予算の決定に関する件
(3)	2025年度会費の賦課並びに徴収方法に関する件
(4)	その他に関する件

会議終了後には、「青年漁業者のためのブラッシュアップ研修会」が開催され、「持続可能な漁業を実現するために、漁青連ができること」をテーマにグループディスカッションを行った。



令和6年度黒潮会総会の開催

7月25日（金）にホテルメリージュ（宮崎市）にて、令和6年度黒潮会総会が開催された。

総会では、来賓に河野県知事を初め、水産庁等関係者が出席した。

詳細は以下のとおり。

1. 開会
2. 会長挨拶 甲斐会長（J F 宮崎）
3. 来賓祝辞 河野県知事、是澤会長
4. 来賓紹介
5. 加入・脱退者等報告
6. 議長選任 富山天照丸 富山幸喜氏
7. 議事
 - （1）令和6年度収支報告
 - （2）規約の改正について
 - （3）その他
8. 説明及び意見交換
 - （1）くろまぐろ I Q 管理枠の設定について
 - （2）育成就労制度について
 - （3）今後の黒潮会総会開催日について
 - （4）燃料活性化装置のご案内について
9. 講演
 - （1）漁船海難の現状と対策
 - （2）海難事故の未然防止について
10. 閉会



北浦地区広域漁船漁業構造改革委員会の開催

7月28日（月）に北浦漁協にて北浦地区広域漁船漁業構造改革委員会が開催された。

本委員会は、漁船漁業構造改革広域プランを新たに策定するもので、北浦漁協所属の（株）タカスイを中核的漁業者として認定し、今後、同プランに基づき、取組みを行う予定となっており、全議案承認された。

詳細は以下の通り。

1. 開会
2. 議事 議長 宇戸田組合長
 - （1）漁船漁業構造改革広域プランの作成について
 - （2）中核的漁業者の認定について
3. 報告事項
 - 今後のスケジュールについて



2025 年度 宮崎県漁協参事会 第 1 回定例会

2025年7月31日（木）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県漁協参事会第1回定例会が開催された。

定例会は、下記の第1～4号議案について協議を行い、全議案ともに承認された。

協議内容は以下の通り。

協議事項

第1号議案	2024年度事業報告書及び収支決算書について
第2号議案	2025年度事業計画書及び収支予算書(案)について
第3号議案	2025年度会費の額及び徴収時期(案)について
第4号議案	役員改選について

役員改選により、新会長に串間市漁協の渡邊参事が就任した。

定例会終了後には説明会を開催し、県より3つの事項について説明を受けた。



7月の動き（漁連関係）

1 日	宮崎県一漁協合併推進協議会 第24回作業部会
2 日	宮崎県藻場干潟等保全地域協議会 令和7年度通常総会
4 日	宮崎県一漁協合併推進協議会 第5回合併推進協議会
8 日	宮崎県資源管理協議会 令和7年度通常総会
9～12日	IATTC・WCPFC北小委員会 第10回合同作業部会
14～15日	WCPFC第21回北小委員会
14日	2025年度全国漁青連通常総会
15日	宮崎県一漁協合併推進協議会 第25回作業部会
16日	宮崎大学での協同組合講義
24日	九山G会 宮崎県開催
25日	令和6年度黒潮会総会
28日	北浦地区広域漁船漁業構造改革委員会
31日	2025年度宮崎県漁協参事会 第1回定例会